

令和 8 年度 高齢者の予防接種のご案内

<高齢者带状疱疹ワクチン予防接種>

・令和 8 年度定期接種対象者 ※過去に接種したことがある方は対象外

65歳	昭和36年4月2日生～昭和37年4月1日生
70歳	昭和31年4月2日生～昭和32年4月1日生
75歳	昭和26年4月2日生～昭和27年4月1日生
80歳	昭和21年4月2日生～昭和22年4月1日生
85歳	昭和16年4月2日生～昭和17年4月1日生
90歳	昭和11年4月2日生～昭和12年4月1日生
95歳	昭和6年4月2日生～昭和7年4月1日生
100歳	大正15年4月2日生～昭和2年4月1日生



・ワクチンの種類 <希望するワクチンを 1 つ選択して接種します>

	生ワクチン(阪大微研)	不活化ワクチン(GSK 社)
接種回数・方法	1回(皮下に接種)	2回(筋肉内に接種)
接種スケジュール	—	通常、2か月以上の間隔を置いて 2回接種
接種できない方	病気や治療によって、免疫が低下している方は接種不可	免疫の状態に関わらず接種可能
ワクチンの予防効果	接種後 1 年時点:6割程度 接種後5年時点:4割程度	接種後 1 年時点:9割以上 接種後 5 年時点:9割程度 接種後10年時点:7割程度
自己負担額	3,000円	10,000円×2回 合計20,000円
	生活保護者:無料 ※助成は生涯 1 回限りとなります。	
接種に注意が必要な方	輸血やガンマグロブリンの注射を受けた方は治療後3か月以上、大量ガンマグロブリン療法を受けた方は治療後6か月以上置いて接種してください。	筋肉内に接種をするため、血小板減少症や凝固障害を有する方、抗凝固療法を実施されている方は注意が必要です。

※不活化ワクチンの 2 回目を年度内に接種できない場合、その分は全額自己負担となるため、年度内に接種できるように **1 回目は 1 月中に終わらせるようにしてください**

裏面もご覧ください

令和 8 年度 高齢者の予防接種のご案内

<高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種>

・令和 8 年度定期接種対象者 ※過去に 23 価肺炎球菌ワクチンを接種した方は対象外

①65 歳を迎える方:昭和 36 年 4 月 2 日生～昭和 37 年 4 月 1 日生

②60 歳以上 65 歳未満の方で、心臓・腎臓・呼吸器の機能に自己の身の辺の日常生活が極度に制限される程度の障害を有する方、及びヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方

・任意接種助成対象者

接種日に 65 歳以上であり、過去に費用助成を受けたことがない方

・接種ワクチン

沈降 20 価肺炎球菌結合型ワクチン(PCV20)を 1 回接種(筋肉内)

・接種料金

接種者自己負担額:3,000 円(定期・任意共に)

上記の対象以外:全額自己負担

・接種に注意が必要な方

心臓、腎臓、肝臓、血液、呼吸器などに疾患がある方

血小板減少症、凝固障害、抗凝固療法を受けている方

免疫不全の診断がされている方及び親近者に免疫不全症候群の方がいる方

過去にけいれんの既往がある方、接種液によってアレルギーを呈する恐れのある方



<接種の流れ> 接種を希望される方は以下の手順で接種してください

1 医療機関に予約してください

※带状疱疹予防接種を予約する際は、希望するワクチンもお伝えください

2 医療機関にて予診票を記入し接種を受けてください

3 接種後に、医療機関窓口で自己負担額をお支払いください

<接種医療機関> 下記医療機関以外で接種した場合は自己負担となります

道立羽幌病院(62-6060) 道立天売診療所(01648-3-5030)

道立焼尻診療所(01648-2-3225)